

2年次生を対象に多文化共生講演会を実施しました

3月12日(木)、本校2年次生を対象に「多文化共生講演会」を実施しました。本講演会は、多文化共生社会の担い手としての自覚を育むとともに、互いを尊重しながら共に生きていく姿勢を養うこと、そして生徒一人ひとりが自分の在り方・生き方について見つめ直し、考える機会を得ることを目的として行われました。

当日は、体育館を会場に、外部講師によるワークショップ型の講演が行われました。講師としてお迎えしたのは、音楽家の荒井康太(Kota Arai)さんです。荒井さんは伊豆諸島の御蔵島出身で、幼い頃から島の伝統太鼓や島唄に親しみながら育ちました。現在はアフリカやカリブ海のリズムなど世界各地の音楽文化を取り入れながら、独自の音楽活動を展開されています。

講演では「たつ。踊る。たたく。今を生きる～私たちのアイデンティティ～」をテーマに、音楽やリズムを通して文化の多様性やアイデンティティについて考える時間となりました。生徒たちは実際にリズムを体験しながら、文化の違いや共通点について学び、多文化が共に存在する社会について理解を深めました。

今回の講演会を通して、生徒たちは世界のさまざまな文化に触れるとともに、自分自身の価値観や生き方について改めて考える貴重な機会となりました。

